

事業所名

ぴーち（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人理念		「あってよかったはーとふる」 ・利用者、家族にとって限りなく利用者ニーズに適ったサービスを提供し続ける。 ・働く職員にとって魅力ある職場であり続ける。 ・地域社会にとって頼りがいある福祉資源であり続ける。							
支援方針		子どもたち一人ひとりの基本的人権と障がい特性を理解し、一人ひとりに合った療育ができるように努めていきます。 また、家庭と協力し、療育が施設内でとどまらず、それぞれの家庭生活や地域社会でいかされていくことを目指します。							
営業時間		8 時	30 分	17 時	15 分	送迎実施の有無	あり	設定されたバス停までのバス送迎	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活スキル（食事、排泄、着脱等）を身に付けられるように、その子に合った方法で支援します。 ・毎日の検温、月に1度の身体測定や嘱託医による内科健診等により、子どもたちの成長や体調の変化に気づけるようにします。 ・子どもたちにとって理解しやすく、活動に集中して取り組めるように刺激の統制をするなど、環境面から整えます（構造化）。 ・行動や気持ちの切り替えの練習や活動の見通しを持つことで安心して生活できるように支援します（スケジュール等）。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな感触・感覚あそびに取り組みます（粘土、スライム、水あそび、絵の具あそび、シャボン玉、遊具等） ・散歩や外あそびを通して、体力や運動能力の向上につなげていきます。 ・操作性のある課題に取り組んだり、道具の使い方を学んだりすることで、微細運動能力の向上につなげていきます。 ・感覚の過敏性、鈍感性に関してアセスメントを取りながら、必要な環境調整等の支援を行います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「TEACCH幼児教育カリキュラムガイド」をベースにして、その子の習得手前のスキルに着目し、無理なくスキルを伸ばしていけるように支援します。 ・マッチングや弁別などの基本的なものから概念学習等、その子の興味・関心を取り入れながら認知の発達を促していけるようにします。 ・ABAの手法を用い、適切な行動に対して強化をしていくことで、不適切な行動の減少や適切な行動の獲得・維持を目指します。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語だけでなく、その子にとって理解しやすく、人に伝えやすいコミュニケーション支援を行います。 ・PECS（絵カード交換式コミュニケーションシステム）を用いることで、伝える経験を積むことで「人に伝えたい」という気持ち（コミュニケーションマインド）を育てます。また、「人に向かって伝える」「自分から伝える」「相手のところまで移動して伝える」等のコミュニケーションの基本的なスキルの習得をめざします。 ・表出コミュニケーションと理解コミュニケーションを分けて評価し、それぞれに必要な支援を講じることで、総合的なコミュニケーション力の向上を目指します。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・成功体験を積むことで、達成感を感じたり、自己肯定感の向上につなげていきます。 ・個別で学んだことを小集団の中で般化させるなど、無理なく集団での活動に参加できるように、その子に必要な支援をしていきます。 ・動機のコントロールをしながら、「ルールを守るといいことがある」ということを学べるようにします。その子の理解に合わせてルールや順番等を伝え、集団活動での成功体験を積んでいけるようにします。また、ルールや順番等のある活動やあそびの中で、他児を意識して集団活動に参加できるように支援します。 ・感情が高ぶり過ぎたりとコントロールが難しい状態にあるときは、落ち着くための手段（カームダウン）を学んでいきます。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族（兄弟を含む）の困りごと等に関して、連絡帳でのやりとりや面談等を行います。 ・療育で学んだことを日常生活へ般化できるように、家庭での支援をお手伝いします。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や幼稚園等の並行通園先と連携して、子どもの成長を支援します。 ・就学先へ引継ぎや情報共有を行います。 ・現在行っている支援がゆくゆくどのようなスキルに結びついていくのかな等を保護者と共有する等、将来的な移行に向けての準備をしていきます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関わる地域の関係者/関係機関と連携します（野田市、保健センター、保育所、幼稚園、学校関係、相談支援事業所等） 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師によるコンサルテーション ・外部研修：TEACCH ABA PECS 等 ・内部研修：アセスメント 障がい特性 虐待防止・身体拘束適正化 感染症対策 等 		

主な行事等

・たなばた会 ・プール遊び ・運動会 ・クリスマス会 ・節分会 ・遠足 ・卒園式 ・生活発表会 ・避難訓練